

無理が通れば

道理は？

新型コロナウイルスのワクチン接種が諸外国に比べ日本は大きく遅れており新規感染者も減少せず、仕方なく発出した非常事態宣言も大方の予想通り延長となりました。開催を一年先延ばしにしたオリ・パラも国民の多くは開催できる状態ではないと考える中でIOCは「非常事態宣言下でも開催する」と言う姿勢を示しています。

一年の猶予を設けたのは「安全・安心」な形で開催す



るためのはずでしたが医療体制がひっ迫し、競技開催地の知事が「オリ・パラのための医療従事者を振り向ける余裕は無い」と表明しました

がそれなら医療スタッフをIOCが支援するとなりふり構わず開催強行に向けて動いています。

開催地やアスリートファーストではないIOCの本



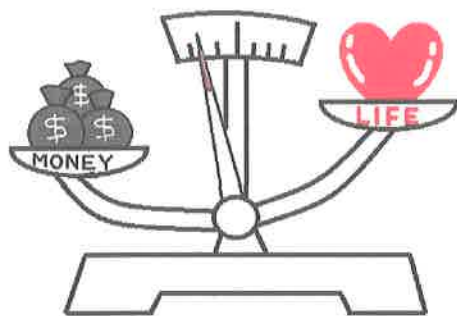
券売機撤去の 次は？

質がより明らかに成りテレビ中継のための深夜に行われる競技は我々にも負担が強いられようとしています。計画されている

臨電ダイヤの要員対策についてはまだ具体的に示されていませんが真夏の暑い時期は体力が削がれ睡眠時間を犠牲にする超勤前提の対策は受け入れることはできません。

IOCは「我々は犠牲を払わねばならない」といいますがそれは誰が払うのか？

金と命を天秤にかけて犠牲を押し付けられるのは御免です。



1か月以上稼働を停止した

券売機が撤去された後、各駅で自動改札機が封鎖されています。券売機同様にコロナによる利用者減とのことですが券売機と違い、改札は大勢のお客様が一気に通ります。JR

が避けるべきと言われている「密」を誘発しています。状況により立ち上げて使用してもよいとのことですが実情はそう簡単ではありません。箇所に寄っての違いはあります



朝の通勤時間の風景・行列が進まない

が布で覆った大きな段ボール箱を改札機にガムテープで固定し、プレーカーを落としとしていたので人手の割けない異常時にすぐ対応できるものではなく1通路封鎖したまま対応せざるを得ません。矛盾を抱えながらコロナに便乗した施策が進んでいます。

*訂正とお詫び

29・30号の発行日付の年号が2020になっていました。



千葉地本
HP
開設！



次回非番者集会

7月9日地本にて11時
(予定)

